■三浦環 ソプラノ歌手。「蝶々夫人」を当り役に国際的に活躍し、日本のオペラ歌手の可能性を内外に強く印象づけた。

みうらたまき

秩父事件・・1884= 東京芝で、後に日本初の公証人として名を成す柴田猛甫の一人娘に生まれ、

裕福な家庭で

国民之友始・1887=3歳:早くも\_日本舞踊や筝曲などの稽古事を始め,

帝国憲法発布1889= 5歳:

郡司千島探検1893= 9歳: 日清戦争始 · 1894=10歳:

八幡製鉄始・1897=13歳: \_東京女学館に入学, 東京音楽学校出の教師杉浦チカに声学の素質を認められ, 音楽家への道を勧められ,

父の反対を押し切り,進学と引き換えに軍医と結婚することを条件に,

ピア/国産化・1900=16歳: \_結婚を内密に東京音楽学校予科に入学, 自転車で通学し, "自転車美人"と評判になる。夫は天津に赴任,

田中正造直訴1901=17歳: \_本科声楽科に進むと,

教科書疑獄・1902=18歳: \_早くも皇后臨席のもと御前演奏、父の放蕩が目にあまり、泣き暮らす母に離婚を勧めていたこともあって ,自らの力で母を幸せにしようと,音楽を生涯の仕事としようと決意、

日比谷公園・1903=19歳:\_日本最初の歌劇「オルフェイス」の主役を務めて、

日露戦争始・1904=20歳: \_卒業。研究科に進むと,

**口露戦争終・1905=21歳:\_正式に籍を入れるものの、夫の転勤先について行かず、演奏活動を優先し、** 

満鉄発足・・1906=22歳: \_弟子を採り始める。 韓国反日暴動1907=23歳: \_同校助教授となるが,

夫から音楽か家庭かの選択を迫られ、

伊藤博文暗殺1909=25歳: \_離婚した。派手に新聞報道され,求婚の手紙も殺到,既に結婚していた帝大付属医院副手の三浦政太郎が

最も熱心にアプローチ、やがてスキャンダル記事が出、政太郎は医局を辞任し、自らも音楽学校を辞職。

大逆事件判決1911=27歳: \_帝国劇場歌劇部の教師となり,バレエ曲や歌劇に主演,

明治天皇没・1912=28歳:著書「世界のオペラ

大正政変・・1913=29歳:\_静岡の政太郎の実家で結婚式。

第一次大戦始1914=30歳: 夫のドイツ留学に、現地の歌手に師事しようと辞職して随行したが、大戦勃発でロンドンに逃れ、

21ヶ条要求・1915=31歳:\*現地の歌手からお墨付きを得ると,英国赤十字社から音楽会出演依頼があり,デビュー。するとロシアの

歌手から「蝶々夫人」プリマドンナの依頼があり、大成功を収める。ボストン=オペラに招かれ渡米、シカゴ の劇場での「蝶々夫人」のアメリカ初演で注目され、ニューヨークのオペラハウスデビューも大盛況、

\_以後,全米各地を回って「蝶々夫人」を公演,

本格政党内閣1918=34歳: メトロポリタン歌劇場出演を果たし、大統領臨席の兵士慰問演奏会にも出演し、

この間,政太郎は常に妻に従って移動しながら,それぞれの国の大学に籍を置いて研究に励んだが, 大暴落・・・1920=36歳:夫と別居となる。\*メサジェの「お菊さん」をアメリカ初演後,遂に本場イタリアに招かれ大成功,「蝶々

夫人」作者のプッチーニの絶賛を得るに至った。

原敬首相暗殺1921=37歳: \_ イタリアで出演した後, 水平社結成・1922=38歳: \_ 一時帰国した際, 親族会議が開かれ, 政太郎から再渡米を思い留まるように懇請されたが,

関東大震災・1923=39歳:\_振り切って渡米,ニューヨーク郊外に週末用の家を買い,イタリア人音楽家と同棲しながら,以後,アメ

リカを本拠に、欧米の歌劇場に出演して国際的歌手として名をあげ、

治安維持法・1925=41歳: \_アメリカでオペラ「浪子さん」を世界初演。 世界恐慌・・1929=45歳: \_異国で夫の死去を知る。

満州事変・・1931=47歳:

五一五事件・1932=48歳:帰国して国内活動するも再渡欧,

芥川直木賞始1935=51歳:\*イタリアのパレルモで「蝶々夫人」2000回出演という前人未到の記録を樹立したのを節目に、帰国。

二六事件・1936=52歳:\_{歌舞伎座}で**2001**回目の「蝶々夫人」を記念公演,

<mark>日中戦争始・</mark>1937=53歳:著書「歌劇お蝶夫人」を刊行したが,この年**\_<日中戦争>となり,** 

健保+総動員 1938=54歳:

水の江滝子や李香蘭らが弟子となるものの,戦局の進捗とともに公演しにくくなって,

大政翼賛会・1940=56歳:\*「蝶々夫人」全幕公演の最後となる。

**日米開戦・・1941=57**歳:

年金+総武装 1944=60歳:山中湖に疎開して、母を看取り、30下の恋人と暮らす中、

**敗戦・・・・**1945=61歳: **\_敗戦後,発病し,** 新憲法公布・1946=62歳: **\_日比谷公会堂で医師看護婦の待機する壮絶な独唱会を開いてまもなく,没した。**